



『ガイドのためのガイドブック 日本の文化：能と狂言』

2018年4月1日発行

能を観たことがありますか？ 能は退屈で、時代遅れの芸能とお考えではありませんか？ この芸能が秀吉、信長のもっと以前から、700年という信じ難い時を経て、今なお演じられているその理由に触れてみたいと思いませんか。この書籍は皆さんに能や狂言の魅力をご紹介します。

2017年4月20日、銀座にオープンした大規模商業施設GINZA SIXの地下三階には、能楽の主流派の観世能楽堂が入っています。文化交流施設として、訪日外国人客にも足を運んでもらおうというわけです。日本の文化を外国人に紹介するガイド・通訳には、その文化の一翼を担う伝統芸能について、基礎知識を身につけておく必要があります。

能楽ワークショップ（小グループの鑑賞会、実演体験会）が各地で頻りに催されるようになりました。ここでの通訳に必要な用語リストと、能楽の理解を助けるためのカラー写真集を、テキストを補完するデータ資料として用意しました。

日本語本文は能楽分野でご活躍中の著名な劇作家、笠井賢一氏にお読みいただき、修正を入れていただきました。能楽師、櫻間金記氏にはご所有の写真の使用を許可、ご指導いただきました。

<価格> (いずれも会員は送料無料、他は別途送料実費)

ロシア語版 A5判 64ページ (画像約60枚を掲載)

会員 1,500円、通信会員 1,800円、一般 2,200円

日本語版 A5判 40ページ (画像なし)

会員 800円、通信会員 900円、一般 1,000円

日露版セット

会員 2,000円、通信会員 2,500円、一般 3,000円

写真集&用語リストのデータ 500円

(CD1枚。書籍と同封発送限定)



ご注文は通訳協会事務局まで E-mail か FAX でお願いいたします。

E-mail: apr@rus-interpreters.jp FAX: 03-3551-4190

<内容紹介>

項 目	頁
能とは	3
能楽の歴史	7
能の主な作者	11
能の典拠となった主な作品	13
世阿弥の花伝書『風姿花伝』	13
狂言の歴史	15
国立能楽堂	16
能舞台	18
番組表	20
演能の今昔	21
演目の系列	21
演目の分類（夢幻能と現在能）	22
能の構造、構成	22
狂言の演出と特徴	23
狂言の分類	24
能の音楽的構造	25
能装束	29
狂言の装束	32
能面	33
狂言面	35
作り物と小道具	36
外国人に人気のある 4 演目のあらすじ「土蜘蛛」「羽衣」「船弁慶」「道成寺」	37